

NPO法人 発達支援センター 敦賀すくすく療育会

〒914-0058 敦賀市三島町2丁目16-13

Tel/Fax 0770-23-8701

EX-ル sukusuku@rm.rcn.ne.jp

HPアドレス <http://www1.rcn.ne.jp/~sukusuku>



みんなで頑張るすくすくの今

みんなで楽しもう 「カレーライス之歌」

子ども達にとって、手遊び歌とは何なのだろうか。みんなが集まっておなかの底から声を出し、お互いの動きを見て笑ったり合わせたりしながら楽しめたらどんなにいいだろう。気が付いたらみんなと一緒に歌っていたと言う経験は、大人になっても忘れ難い味わいなのではないだろうか。作業学習をしたり職場実習をしたりしていい働き手になるためにたくさんのお話を身に付けるが、その中に、仲間との一体感や、友達の中で自分が充実した時間を持てたという実感があれば、仕事に就いて人の中で活動をするときのストレスが少し軽くなり、恐怖心や不信感もいくらか薄らぐのではないだろうか。声を出したり手足を動かしたりできなくても、その場に居ることで、参加への一つのステップを上ることになるのではないのでしょうか。

しかし、子どもの中からは声を出すのは「苦手。」歌に合わせて体を動かすなんて「できない。」の声が上がります。「歌だけならいい。」や、「前に出るのはいや。」という場合もあります。

社会生活スキルのチェック項目の“他者の気持ちを理解できることが増えているが、しばしば具体的な行動には結びつかない”から、次の段階の“具体的な行動に結びつきつつある”となるまでに、長い時間がかかる子もいれば、短時間でどんどん変わっていく子もいます。

“具体的な行動”を支えているのは何なのだろう。知識や理解、経験などいくつもの要素があるが、その中でも、自分はまわりの人に受け入れられているという自信や、みんなと一緒に楽しかったという安心感が、次の行動のうながしに繋がっているのではないだろうか。

3月27日(日)は、第2回の「お楽しみ会」。子ども達がカレーライスを作り、保護者の方と一緒に会食を行います。みんなが楽しめる会になるといいですね。

資源回収活動 平成22年下半期奨励金報告 92,820円

資源回収活動 毎月 第1木曜日午前9時～12時 高音商店(櫛川)へ運び込み

7月から12月までの間に資源回収活動にご協力にいただいた皆様、ありがとうございました。数名の方が毎月定期的にご協力くださっています。お名前を記載して下さった方の合計は48名。無記名でご協力くださる方も数名いらっしゃいます。地味な活動ですが、大きな力となっています。

回収日以外に、高音商店に品物を運んでくださる方は、「すくすく」と書いて作業の邪魔にならない場所に置いてください。高音商店さんが計量して下さいます。

回収物のお願い	ダンボール・紙箱	かさばらないよう潰してください。発砲スチロールなどは取り外してください。紙箱は運びやすいように、潰して紙袋に入れるか、紐で縛るかしてください。	1kgにつき7円の奨励金が出ます。
	チラシ・雑誌・本・カタログ誌	紐で直接縛るか、紙袋に入れて縛るかしてください。カタログ誌などのビニール袋は、必ず取り除いてください。	
	新聞	紐で直接縛るか、紙袋に入れて縛るかしてください。チラシと分けてあるとありがたいです。	
	アルミ缶	袋に入れて、転がらないようにしてください。潰してあるとありがたいです。	時価

発達障害の子の就労

23年3月4日(金)「コンパスの会」主催

春江町でAOZORA（あおぞら）の活動をしておられる瀧澤治美さんのお話をお伺いしました。

発達障害の人は、個人内の能力の差が大きく、社会性に課題を持つ場合があるため、就職をした場合に、他の人よりも低い評価を受け、みんなについていけないことで深く傷ついて落ち込み、意欲を無くしたりうつ状態になったりする。高校や大学では知的な支えでどうにか切り抜けてこられたことが、一般社会では通用しないことに気づく。しかし、保護者は、学校の成績は良かったのだから就職できなくても何とかかなるという甘い考えを持っているように思う。知的障害や精神障害の子を持つ親は、子ども達のために就業の場を開拓してきた。私たちも発達障害の子ども達が社会に出るまでに、真剣に準備をしなければならない。

AOZORAの会では、必要だと思ったことは次々と実行してきたし、市や町・県の理解や支援も得るよう働きかけている。和太鼓や福井豪雨の時のボランティア活動・バザーの収益の寄付などさまざまな活動を行った。参加者が生き生きとしてくるのが分かって支えになっており、現在も新しい事業に着手している。

AOZORAは子ども達がいつでも帰ってこられる場所であり、そこから出かけることができる場所にしたいと、熱い思いを語ってくださいました。

参加者は当会や美浜町の保護者・行政関係者の皆さんの11名でした。発達障害に関わるそれぞれが繋がって打開策を検討することの大切さを強く感じました。

楽しかったよ！一寸法師の劇

昨年12月に、アイホームで“一寸法師”の劇をしました。K・Uさんはお姫様の役でしたが、緊張していたのかあまり顔も上げませんでした。でもとても気に入ったらしく、当日の写真や小道具を見ながら何日もかけてせっせと絵を仕上げました。楽しさがみんなに伝わってくる絵になりました。



予定

新年度開始	4月 1日 (金)	19:00~20:50	学習室1・3
資源回収活動	4月 7日 (木)	9:00~12:00	高音商店へ運び込み
企画会	4月17日 (日)	14:00~16:00	年間行事 新役員
おもちゃ箱の会	4月24日 (日)	14:00~16:00	エレクトーン袋・パンの袋

ご協力ありがとうございました。

おねがい 書き損じハガキがありましたらご寄付ください。切手に替えさせていただきます。

当会は年間を通じて、皆様に**後援会募金**のご協力をお願いしております。募金は主に常時活動の諸経費等に充てております。ご厚意に報えるよう努力いたします。

バザーの商品は常時受け付けております。大変申し訳ありませんが、電化製品・衣類は、ご遠慮申し上げます。

バザー商品・・・山田昭子様 辻村千晴様 石本一枝様 渡辺正規様 匿名様1名
ペットボトルキャップ・・・渡辺正規様 田代真弓様 茂道留美様 千田書店様 稲場秀夫様 匿名様3名
書き損じ葉書・・・原田真由美様 山田昭子様 藤田勲様 宮崎宋代子様 中川安弘様
食品・・・・・・・・宮本みちえ様 籠直子様 寺井道晃様
文具・・・・・・・・藤田勲様 匿名様1名
使用済み切手・・・原田真由美様 ミヤゲン様 宮崎宋代子様 田代真弓様 浅海映子様 鳥居和美様
再生封筒・・・・・・・・山田昭子様